

## 「文藝」戦後文学史 - ダウンロード, PDF オンラインで読む



ダウンロード

オンラインで読む

### 概要

空襲で社屋が焼かれてもなお『文藝』の刊行は続き、そして戦後へ。その時、文学の〈現場〉では何が起きていたのか。現在まで続く

しかし同時に、文芸批判や、騎士道物語の批評、メタ・フィクションなど、後の作家に受け継がれることになる技術の多くが使われている。特にこの作品が文学史の中で重要視されている理由は、従来の作品がストーリー中心に組み立てられていたのに対し、登場人物の個人的な言動が主体となって小説全体が組み立てられている点である。従来の  
. の戦後文学が存在したのは大体五〇年ころまでであり、それ以後はより多く戦後派作家ひとりひとりの個人的成熟の時期と見られるべきで、その個人的成熟が五六年までの間に戦後色の褪化をもたらしたが、その褪色過程は五三年になるとようやく明らかな、といことになるのではあるまいか」(『物

語戦後文学史一完結編』新潮社)をいっている。

本日9月23日に発売される書籍(文芸)の一覧です。今日は『盾の勇者の成り上がり』(アネコユサギ/MFブックス)の最新15巻などが発売となります。気になる作品を買い忘れないようにチェックしてください。過去の日付はこちらでご覧になれます。※発売情報は予告無く変わる場合があります。最新情報はストア等でご確認ください。

戦後になると女性作家の活躍も目立つようになり、野上弥生子、宇野千代、林芙美子、佐多稲子、幸田文、円地文子、平林たい子、瀬戸内晴美、田辺聖子、有吉佐和子らが筆を揮った。また、日本に在住する朝鮮語を母語とする人たちが日本語で創作する在日朝鮮人文学の流れが生まれた。金達寿が。

【第39回九州芸術祭文学賞最優秀作】. 黒い顔. 近藤勲公. 【選評】秋山 駿・五木寛之・村田喜代子. ポルト・リガトの館. 横尾忠則. ブーゲンビリア号の船長. 青来有一. 少女煙草. 赤染晶子. 連載小説. 常夏の豚. 第二十八回. 矢作俊彦. 心はあなたのもとに. 第二十三回. 村上 龍. 象牙色の賢者. 第十三回. 佐藤賢一. 路. (ルー). 第四回. 吉田修一.

「文藝」戦後文学史/佐久間文子のセル本は【TSUTAYA 店舗情報】です。

2017年2月7日 . 続けるということができませんで、そんなこともあって月々に文芸誌を購入するということはありませんでした。当方が文芸誌を購入したのは、何百枚かの小説が一挙掲載の。ときとか、ひいきの作家の短編が掲載の時くらいでありました。佐久間さんの「『文藝』戦後文学史」の初出のタイトルは「編集長で読むサバイバル. 史」という。

2012年3月24日 . 古典から現代に至る日本文学の領域で活躍した人名、作者不詳の作品、時代別文学史、流派、文芸用語、新聞、雑. 誌等 2,627 項目を収録する。一部の人名項目で、各.. 作品名篇』は、上記 2 つの巻次及び『文芸. 雑誌内容細目総覧 戦後リトルマガジン篇』(勝又浩／監修 日外アソシエーツ 2006)に収録された雑誌259 誌の10.

講座昭和文学史 第4巻, 佐藤 秀明, 分担執筆, 美と背徳——三島由紀夫の戦後, 有精堂, 1989年01月. 近代小説研究必携, 佐藤 秀明, 分担執筆, 金閣寺<三島由紀夫>, 豊饒の海<三島由紀夫>, 有精堂, 1988年08月. 日本文芸鑑賞事典, 佐藤 秀明, 分担執筆, 仮面の告白、美徳のよろめき, ぎょうせい, 1988年04月. 増補改訂新潮日本文学辞典, .

1933年に改造社で創刊された「文藝」は、言論統制による改造社解散後の1944年、河出書房に引き継がれました。時代の奔流にのまれながら数奇な運命を辿った出版社と、時代と格闘する作家・編集者たちの姿を鮮やかに描く文学史がここに誕生。平山周吉が解説します。

表紙は雑誌の「顔」と呼ばれもしたのだが(「タイム」の表紙を飾った時の人の「顔」を、戦後の人間は思い浮かべるかもしれない)、どのように「顔」としての画家が選ばれている .. 創業130年を迎えた河出書房新社には、正式の社史が無いそうで、そのかわりというわけではないのだろうが、『「文藝」戦後文学史』(佐久間文子)が同社から上梓された。

戦後は文筆生活に入り、短編の名手といわれた。『朝霧』で横光利一賞、『一個その他』で野間文芸賞、南の人々を描いた『コチャバンバ行き』で読売文学賞、瑞泉寺を舞台とした『秋』で川端康成文学賞を受賞。作家活動で菊池寛賞も受賞した。.. ほかに著書『露国革命と社会運動』『ロシア・ソビエト文学史』など。昭和2年から没年まで稲村ガ崎に。

早稲田大学文学学術院、日本語日本文学コースのホームページです。「第一文学部日本文学専修」、「文学部日本語日本文学コース」、「大学院文学研究科 日本語日本文学コース」についての情報はこちら。主に日本文学コースについての情報を配信中。自主研究班や、学内学会、紀要などに冠する情報もあります。

2013年1月31日 . 日本文学史一昭和文学. 昭和初期の文学は、主に<新感覚派>を代表とする<モダニズム文学>、政治と文学が癒着した<プロレタリア文学>、更にこれまで活躍してきた<旧文壇派>によって構成されています。まず新感覚派ですが、はじめは大正13年に文藝春秋の編集同人、寄稿者たちが文芸時代という雑誌を発行したことが。

文学史の上でも古典文学／近代文学という太い境界線がここに引かれている。また、文学に対する . 日本文学史 プリント№2(近代・その2) .. 文学会』と北村透谷 .. 『文学会』:( )が島崎藤村や上田敏とともに創刊した文芸雑誌。浪漫主義文学運動の拠点となった。...北村透谷:キリスト

教の影響を受け、人間の生命の拡充を目指した。作品に劇詩「

認められている事実ではあるが、こと中国文学史の編纂に関する限り、日本は中国に先駆けて、その編纂作業に着手し、中国が逆に、点、戦後のものが20点、平成に入って3点、ということになる。ただ、以上の数字は、再版さ...う範囲をはみ出して、「文芸」という広い視点で文学史を構築する試みや、文学史から時代、区分という枠組みそのものを。

台湾新文学史(下) 陳芳明／下村作次郎、野間信幸、三木直大、垂水千恵、池上貞子 訳  
東方書店 2015年12月 4,500円＋税・戦後第一代作家の誕生 アイデンティティの焦慮——台湾文学の定義と位置に関する論戦第一章 反共文学の形成とその発展 戒厳体制下の反共文芸政策 戦闘文芸と一九五〇年代の台湾文学環境 反共文学の発展。

2017年7月13日・佐久間文子著『「文藝」戦後文学史』を読んだ。もともと「文芸誌」というものを読んだことはほとんどないのだが、著者が昔の同僚だったので、買ってみた。これが予想以上におもしろかった。「文藝」とは河出書房新社から出ている文芸誌。私はなかでもその文字づらから一番権威のある雑誌かと思っていたが、「ひいきめに見ても、「

文藝散歩 加藤周一著「日本文学史序説」上下 ちくま学芸文庫 日本人固有の土着的世界観をさぐる日本文化思想史概論・日本文学史序説」は1973年から1978年まで「朝日ジャーナル」に連載され、1980年に筑摩書房から刊行された。未来の人から見ると戦後日本人はアメリカ人との混血が進んで雑種化したと思われるほどである。日本の。

物語 戦後文学史(上) 独自の文学観から、戦後文学の誕生と文学者の活躍を同時代者の眼できびしく、ユーモラスに描いた名著。物語 戦後文学史(上) .. 文芸誌『近代文学』創刊に参加し、戦後思想の形成に大きな影響を与えた。主著は『転向文学論』(未来社), 『「白樺」派の文学』(新潮社), 『志賀直哉』上・下(岩波新書)など。 □内容紹介・

2005年12月5日・新古今和歌集』を日本文学の分水嶺とする見方は、『日本文学史早わかり』(講談社文芸文庫)によって、全貌があきらかにされている。小さな本だが、成熟と喪失』は第三の新人論だが、文芸批評を越えて、父性不在の戦後社会の批判となっており、この頃から江藤は社会評論の分野に本格的に乗りだすことになる。『近代以前』。

1963.8.2～11, 設立基金募集 現代文芸家色紙展, 後援: 読売新聞社, 西武百貨店, 設立発起人はじめ画家90氏, 文壇・学界約300人の賛助を得て1200点を展示、即売。1963.10.1～13, 創立記念 近代文学史展—文学百年の流れ—, 共催: 毎日新聞社, 伊勢丹, 監修: 大佛次郎, 川端康成, 久松潜一 / 編集委員: 稲垣達郎(委員長), 木俣修(副)。

2010年5月20日・それぞれの時代を専門とする研究者たちが、斬新な視点から日本文学を鮮やかに描き出した簡明かつ充実した通史。写真・コラム・図表を配した。鳥越 信 編著。はじめて学ぶ日本女性文学史[近現代編]。文学・言語・はじめて学ぶ日本女性文学史[近現代編]・岩淵宏子／北田幸恵編著・たのしく読める日本児童文学[戦後編]。

この時期については、調査不足で、全体的な流れをまとめつつ示せるような記述が出来ないので、主に、三好行雄の論文「日本文学史研究の展望 近代文学・現代文学—戦後—その一面的かつ図式的な展望」1に依拠しつつ、重要と思われるトピックを並列するという形をとることにした。

①—1. 雑誌『近代文学』(1945 創刊) 同人を軸とした、文芸。

昭和文学史試論—ありもしない臍を探す。[著] 鳥居邦朗。定価3,024円(本体2,800円) ISBN 978-4-8433-4168-1 C3091 四六判／上製カバー装刊行年月 2013年01月。と近代日本『文芸時代』における文体意識 芥川の語り下人は盗人になれなかった—『羅生門』小論 横光利一『紋章』—山下久内の自意識戦前から戦後へ—私小説的意識の。

2016年9月25日・「文藝」戦後文学史 佐久間文子著河出書房新社 2016年9月 本体2,400円 46判上製312頁 ISBN978-4-309-02497-4 帯文より: その時、文学の〈現場〉では何が起きていたのか!? 戦中から戦後、そして現代まで——奔流にのまれ数奇な運命を辿った出版社と、時代と格闘する作家・編集者たちの姿から、いま新たな「文学史」が。

戦後」という制度 戦後社会の「起源」を求めて(文学史を読みかえる5): 川村 湊: 2002年03月発行: 座談会 墮落というモラル—敗戦後空間の再検討井口時男・中川成美・林淑美・川村湊／ポスト植民地主義への道—日韓の戦争(解放)直後の文学状況をもとに川村湊／『朝鮮文藝』

にみる戦後在日朝鮮人文学の出立高柳俊男／戦後沖縄文学。

小西 甚一『日本文芸史』(I～VII 筑摩書房 1985～92 \3900～8800) 外来の雅と土着の俗の図式によって古代から近・現代日本文学の全貌を捉えようとする壮大な文学史。大部だが一読の .. 終戦時から1990年代に至る戦後文学の流れを押さえながら、そこにはらまれてきた「安保」「性」「在日」といった問題を考察していく。戦後における社会と。

日本の近現代文学史(にほんのきんげんだいぶんがくし)では、近代(戦前)と現代(戦後)における、日本文学の歴史を述べる。明治維新後、西洋の思想や文化を取り入れる文明開化が推進され、文学にも大きな影響を与えた。言文一致運動もその一つである。言文一致の結果、日本語の書き言葉は、それまで日本文学において重きをおかれていた。

2016年11月15日。「文藝」戦後文学史/佐久間 文子(小説・文学) - 空襲で社屋が焼かれてもなお『文藝』の刊行は続き、そして戦後へ。その時、文学の〈現場〉では何が起きていたのか。現在まで続く〈戦争〉の感触を、掲紙の本の購入はhontoで。

デジタル大辞泉 - 物語戦後文学史の用語解説 - 本多秋五による戦後の日本文学史。雑誌「週刊読書人」に昭和33年(1958)から昭和38年(1963)にかけて連載。単行本は昭和35年(1960)から昭和40年(1965)にかけて、正、続、完結編の3冊を刊行(のちに1巻本にまとめる)。昭和40年(1965)。

日本の近代文学史には、「〇〇派」、「□□主義」と分類され様々な作家が出てきますよね。無頼派(ぶらいは)は、第二次世界大戦後、近代の既成文学全般への批判に基づき、同傾向の作風を示した一群の日本の作家たちを総称する呼び方です。戦前、戦時中のイデオロギーなど知るものか、しかし戦後の新しいイデオロギーも信じない」

68, 戦後文学の再検討 箱少ヤケ・見返しにテープ跡有・目次に「Cスミ」と記入有, 佐藤静夫, 新日本出版社, 昭和48, ¥600. 69, 現代文学. 81, 現代日本文芸総覧 補巻 上中下の正誤表・別刷「補遺」つき・帯に少傷み, 小田切進編, 明治文献, 昭和48, ¥2000. 82, 日本.. 61, 現代日本文学史, 吉田精一, 筑摩書房, 昭和38, ¥1050. 62, 現代.

2016年10月7日。現代の日本文学を、「意志薄弱」を中軸に置いて論じ直すことにより、これまでの一般的な文芸観を百八十度転回させた極めて革新的な研究。「系譜的文学史研究としても、近代文芸様式論としても、これは非常に優れた研究書である。」(中村三春氏『日本近代文学』第96集)。「面白い。学術書や評論書にこのような評を行うことが。

2009年7月8日。7月に刊行いたしました、小西甚一『日本文藝史【別巻】日本文学原論 付 日本文藝史全巻索引』(笠間書院)。予告しておりました、16ページ版のパンフレットですが、7/21(火)に出来予定です。いち早く、PDFで公開いたします。konishigenron.jpg. こちらからダウンロードしてください！(PDF・16頁)。印刷する場合には、A3で。

欧米の場合、一人称でフィクションを語るというのは、18世紀に成り立する。それへの否定として、三人称多。渡部直己教授に聞きました。文学史は、形式や技術の。ア.. 文芸批評家。著書に『日本小説技術史』(新潮社)、『幻影の杼機』(国文社)、『不敬文学論序説』(ちくま学芸文庫)、『私学的、あまりに私学的な』(ひつじ書房)など多数。

2016年9月22日。河出書房新社・@Kawade\_shobo. 出版社の河出書房新社です。河出文庫→@kawade\_bunko 翻訳課→@kawade\_honyaku 文藝・日本文学全集→@kawade\_bungei 河出ブックス→@Kawade\_books 実用書→@kawade\_jitsuyou でもツイート中。

[http://twilog.org/Kawade\\_shobo/stats](http://twilog.org/Kawade_shobo/stats) ... 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-

平成29年7月1日(土)、香川大学教育学部准教授日本近代文学会 昭和文学会 日本文学協会所属主要論文: 中野重治「春さきの風」論 花田清輝「楕円幻想」論 芥川龍之介「三つのなぜ」論 柄谷行人「場所と経験」論 太宰治「大恩は語らず」論 など 高松市在住。戦後文学において原子爆弾はどうあつかわれたか。渡邊史郎。香川大学教育学部准。

オンライン書店 Honya Club.com 物語戦後文学史のページです。

日本の近現代文学史では、戦前(近代)と戦後(現代)における、日本文学の歴史を述べる。明治維新。1868年に明治時代(1868年-1912年)となって以降、西洋文明の輸入により、西洋の思想・文学の翻訳と紹介を中心とする啓蒙時代が始まった。森有礼。文芸創作に関しては、明治に

入ってしばらくは江戸時代と同様の文芸活動が続いていた。

本多秋五が亡くなった(1月13日)と報道されたとき、僕はたまたま古本屋で手に入れた『物語戦後文学史』を読んでいた。「戦後を代表する文芸評論家の一人で『近代文学』の最後の創刊同人」と必ず紹介されるのだが、昭和三十年生まれの僕にとっては歴史上の人物であった。が、文芸評論家という肩書きの人々の中で、僕が信頼できると感じたの。

2016年11月4日・佐久間文子『「文藝」戦後文学史』が河出書房新社から刊行された。四六判308頁・本体2400円。昭和8年(1933)に改造社から創刊され、太平洋戦争末期に改造社が軍部によって解散させられて以後は河出書房に譲渡され、文芸誌としてはただ1誌だけ、戦時中に刊行し、戦後も刊行され続けてきたのが「文藝」である。その創刊時。

Start studying 文学史-3. Learn vocabulary, terms . プロレタリア文学に対して文芸時代に集結した作者たち. 横光利一. 新感覚派の中心で . 聖家族、風立ちぬの作者. 転向文学. プロレタリア作者が共産主義思想を放棄するときの苦悩を書いた文学. 小林秀雄. 様々な意匠の作者. 無頼派. 戦後の混乱期に既存モラルに反発してできたグループ.

文藝」戦後文学史／佐久間文子(著者). 新着. 出品者この出品者の商品を非表示にする bookoff2016(評価). ストア. カテゴリ本、雑誌 > 文学、小説 > 国文学研究. 1,650円, 1,650円, 一, 1日. ウォッチ.

2016年11月24日・伝承される遺伝子.<「文藝」という雑誌がある。昭和八(一九三三)年、かつて隆盛を誇った改造社から創刊され、当時の文壇の「文芸復興」の機運の中で注目された。>という「はじめに」の書き出しに触れて、ああそうか、この雑誌は今上天皇と同一年なのだなあ、とあらためて思った。『「文藝」戦後文学史』(佐久間文子 著 河出書房.

2015年4月13日・文学史不在の時代だ。そんな状況にあって文学の新規性はどう確保すればよいのか。私は文芸誌の月評で、小谷野敦の小説をこの課題に応えうる優れた解答の一例と評したことがある。私小説が衰退して久しい。小谷野.

2014年1月25日・明治の古典文學から平成の現代小説まで、日本文学史約150年を見通すのについてつけな小説を集めてみました。・新人賞」が当たり前になるまえの、誰もが同人誌をつくり、文芸欄に投稿し、先輩作家へ弟子入りしていた時代。「書くこと」が芸術で.. 笑いをまじえて徹底的に戦争体験を描いた日本戦後文学の記念碑的作品。

2012年9月19日・福田和也『病氣と日本文学 近現代文学講義』が刊行された。文芸評論家として多数の著作を持つ福田氏だが、講義録は今回が初めてとなる。書名の通り「病氣と日本文学」というテーマに沿って、明治から戦後文学までを扱い、最後に同業の文芸批評家である柄谷行人の著作についても解説する。取り上げられる「病」は、結核・

2015年4月4日・彼らの流れを受けて、川村湊(みなと)さん(63)は八〇年代の初めに文芸評論家として登場。古典や物語文学を読み、さらに日本の植民地だったアジア諸地域を舞台にした文学史や日本語文学、民俗文化などを調べ、多くの作家の紹介や作品の読解を重ねてきた。その三十余年の仕事の集成として「川村湊自撰集」(全五巻・作品.

もう一つの戦前」が次々と姿を現し、一つ又一つと発見されて行く過程が戦後史なのであった。過去についての発見が現在を形作り未来の在り方を構想させるという、動的な時間感覚の存在と働きが其処にはあった。そこでは過去は既存の所与ではない。更めて発見されるものであり、その意味で現在の営みであり、明日にも又更めて発見されるもの。

2016年9月9日・16 Likes, 1 Comments - ほし ぶどう (@budo\_hoshi) on Instagram: “お知らせ 今月発売する河出から、文藝戦後文学史...”

2016年7月9日・戦後派の後退で忘れられたかのように見えた<戦後>は、しかし現代まで繋がっていた。雑誌「文藝」から浮かび上がるその軌跡。

到達目標>「日本近代文学I」の後を受けて、昭和文学を中心にした日本文学の流れを学ぶ。 <授業概要> 明治作家達の成熟、明治末年頃に文学的出発をした大正作家達の動向、関東大震災以降から昭和初期に誕生した文. 学の特徴、第二次世界大戦前後の文学状況、戦後文学の展開、「内向の世代」の登場などを大きな柱としてその流れを。

【無料試し読みあり】「文藝」戦後文学史」(佐久間文子)のユーザーレビュー・感想ページです。

ネタバレを含みますのでご注意ください。

「文藝」戦後文学史 その時、文学の〈現場〉では何が起きていたのか!? 戦中から戦後、そして現代まで——奔流のまれ数奇な運命を辿った出版社と、時代と格闘する作家・編集者の姿から描く、新たな「文学史」。

2014年8月7日・陳芳明は、自らも支配されていた、戦後の中華ナショナリズムという強圧かつ狭大な枠組みを打破し、長く黙殺されていた日本統治時代の文学(主に日本語)を、戦後・国民党統治時代の文学(主に中国語)とつなぎ直し、「植民」—「再植民(リ・コロニアル)」—「後植民(ポスト・コロニアル)」の視点で、台湾文学史を再構築した。

トップ・佐久間 文子;『文藝』戦後文学史.▷□4月の月間ランキング発表!こちらをクリック!『文藝』戦後文学史.佐久間 文子・twitter・facebook・google・『文藝』戦後文学史.本の詳細.登録数:11登録;ページ数:256ページ. Amazon 詳細ページへ.感想・レビュー.0.全て表示・ネタバレ.表示する内容がありません.新着.参加予定.検討中.

主著に、『日本近代文学の出発』『日露戦後文学の研究』『〈夕暮れ〉の文学史』等の文学史論、『北村透谷研究』『漱石序説』『漱石研究』『「坊つちやん」の世界』『漱石 ある佐幕派子女の物語』『石川啄木の手紙』(啄木賞)『芥川龍之介と現代』『もうひとりの芥川龍之介』『短篇作家国木田独歩』『森鷗外 不遇への共感』等の作家論、『塩飽の船影』『

作品による日本児童文学史』3冊 滑川道夫等編 牧書店, 1968, 913. 8-N611n.『児童文学の旗』古田足日著. 児童文学の戦後史: 評論・年表・『日本児童文学』総目次』日本児童文学者協会編 東京書籍, 1978, KG411-53.『少年小説の系譜』二上. 日本児童文芸史』福田清人 [ほか] 編 三省堂, 1983, KG411-88.『体験的児童文学史』2冊 関.

2002年5月25日・自己表象”の文学史—自分を書く小説の登場作者: 日比嘉高出版社/メーカー: 翰林書房発売日: 2002/05メディア: 単行本 クリック: 47回この商品を含むブログ (3件) を . 2 <自己>論の三つの系統1 自己の文芸論 3 <自己>論の三つの系統2 自己の描写論 4 <自己>論の三つの系統3 自己の探求論 5 <自己>論の隆盛と<自己>表象.

観点から社会と人間を照明し、技法の革新を通じて戦後文学が形成される。そうした戦後. 文学の一般的共通性として既成価値感の喪失, 戦後の悲惨さからくる不安と虚 .. しかしこのような時期の雰囲気は韓国文学史が持つ主体的様相の問題 .. 界), 『庚鉢森綬』(文学芸術), 『庚森』(文芸)等を通して, 彼ら特有の戦後の雰囲気を込.

大岡信フォーラム(2006)・あなたに語る日本文学史—古代・中世篇 新書館(1995)・あなたに語る日本文学史—近世・近代篇 新書館(1995)・日本の詩歌—その骨組みと素肌 講談社(1995)・一九〇〇年前夜後朝譚—近代文芸の豊かさの秘密 岩波書店(1994)・詩をよむ鍵 講談社(1992)・美をひらく扉 講談社(1992)・詩人・菅原道真—うつし.

2016年10月15日・河出書房新社発行の文藝誌「文藝」は、他の文芸誌「文学界」、「群像」、「新潮」と比較すると新しい文学を紹介している雑誌です。この雑誌主宰の「文藝賞」の近年の受賞者、例えば田中康夫「なんとなくクリスタル」、長野まゆみ「少年アリス」、現役高校生だった綿矢りさ「蹴りたい背中」という作品を見ればなんとなくお分かりでしょう。

2004年2月6日・そもそもまったく新しい戦後世代の登場として文学史に刻まれている『1946 文学的考察』の自分の文章について、三十年後、加藤氏は「今読みかえしてみると、あらためて当時の怒りが甦る。太平洋戦争は多くの日本の青年を殺し、私の貴重な友人を殺した。」「『1946 文学的考察』は、私にとって、何よりも怒りの抒情詩であった」(。

1933年、改造社で創刊された「文藝」は、言論統制による改造社解散後、河出書房に...

Pontaポイント使えます! | 「文藝」戦後文学史 | 佐久間文子 | 発売国: 日本 | 書籍 | 9784309024974 | ローチケHMV 支払い方法, 配送方法もいろいろ選べ, 非常に便利です!

成立した文学である。明治期においての大衆文学は、近世以来. の庶民文芸の流れを継承しており、戯作文学は新聞小説の誕生. に寄与し、村上浪六らの歴史小説、村井. 戦後. では、平野謙が「『群像』十五周年によせて」(『朝日新聞』. 昭船・9. 略)で、ハ純文学という概念が歴史的なものにすぎ. ない)、(戦後十五年の文学史は、一方.

目次. [非表示]. 1 日本の文学. 1.1 文学史; 1.2 作家; 1.3 題名; 1.4 各派. 2 各国の文学. 日本

の文学[編集]. 文学史[編集]. 昭和時代の文学; 大正時代の文学. 作家[編集]. 日本文学の作家. 題名[編集]. 日本文学の題名. 各派[編集]. 伝統派; 近代派; プロレタリア文学; 戦後文学. 2016年9月23日 . 「文藝」戦後文学史 - 佐久間 文子 - 本の購入は楽天ブックスで。全品送料無料！購入毎に「楽天スーパーポイント」が貯まってお得！みんなのレビュー・感想も満載。

文学史、研究史、年表から探す・論文集から探す・全集から探す・その他・図書・雑誌論文・書誌・書評の情報を網羅。同シリーズの一冊『比較文学研究文献要覧 日本近代文学と西洋文学』は比較文学関係文献約6500件を収録。文芸雑誌内容細目総覧—戦後リトルマガジン篇』(RUNNERS) R-WAVEで配架場所を検索 ※戦後の文芸。

文芸評論家・加藤典洋はときに著者よりも深く、鮮やかに文学作品を読み解く。その一方、デビュー作『アメリカの影』、代表作の一つ『敗戦後論』に見られるごとく、戦後日本の追究を自身の思想の足場として保持してもある。この二つを両輪に、長年、徒手空拳のまま「身体の文学史」をめぐって(養老孟司) 現代社会論/比較社会学を再照射する(見田。

2017年4月6日 . 川崎寿彦『イギリス文学史』成美堂 1988年1月20日 初版発行 1997年12月20日 重版発行 vii 204p. A5判 丸背クロス装 製本 カバー定価2,100円(税別) . 世の宮廷とサー・トマス・モア 宮廷の抒情詩人たち エリザベスは栄光女王と呼ばれた シドニーと文芸運動 スペンサー——牧歌から叙事詩へ シェイクスピアの抒情詩

その主な傾向はどういうものであり、日本の近代文学、そして戦後文学をもっともよく代表する作家とはどういう作家だろうか。私は、ソ連で . と言うのは、二、三年前に、ソ連の作家同盟の文芸評論分科で討論会がありましたが、その討論会のメイン・テーマは『現代世界文学発展過程におけるアジア、ラテン・アメリカ文学の役割』でした。今、ソ連では、

1933年、改造社で創刊された「文藝」は、言論統制による改造社解散後、河出書房に引き継がれた。空襲で社屋が焼かれてもなお雑誌の刊行は続き、そして戦後へ—戦後派作家たちが隆盛するなか、60年代に入ると文藝賞を創設した編集長・坂本一亀は戦後派を総括。そこで“戦後”という主題は終焉したかに思えたが... 現在まで続く“戦争”の感触。

2017年6月11日 . . 文学賞、2008年『犬身』で読売文学賞を受賞。小説に『ナチュラル・ウーマン』『奇貨』、エッセイに『ポケット・フェティッシュ』など。さくまあやこ／1964年大阪府生まれ。86年に朝日新聞社に入社。11年に独立し、現在フリーの著述家。著書に『「文藝」戦後文学史』。最愛の子ども。松浦 理英子(著). 文藝春秋 2017年4月26日 発売。

文学史的な概論や時代状況を勉強するに、適した参考書を教えてください。 . 戦後すぐの文学は、戦前からの流れを受け、総合雑誌(「文藝春秋」「世界」「改造」「中央公論」など)、新興出版社の文芸雑誌(「人間」「風雪」「群像」「個性」など)、戦前から続く文芸雑誌(「新潮」「文学界」「文藝」など)が純文学作品を掲載し、再び文藝。

戦後派作家たちの後退とともに忘れられたかのように見えた〈戦後〉という主題は、しかし現代まで繋がっていた。雑誌「文藝」から浮かび上がるその激動なる軌跡を鮮やかに描き出す。その時、〈文学〉の現場では、何が起きていたのか！？ 1933年に改造社で創刊された「文藝」は、言論統制による改造社解散後の1944年、河出書房に引き継がれた。

Amazonで佐久間文子の「文藝」戦後文学史。アマゾンならポイント還元本が多数。佐久間文子作品ほか、お急ぎ便対象商品は当日お届けも可能。また「文藝」戦後文学史もアマゾン配送商品なら通常配送無料。

81, 文學, 9784309024974, 「文藝」戦後文学史, 佐久間文子, 河出書房新社, 2016年9月, 2,400, 1933年、改造社で創刊された「文藝」は、言論統制による改造社解散後、河出書房に引き継がれた。空襲で社屋が焼かれてもなお雑誌の刊行は続き、そして戦後へ—戦後派作家たちが隆盛するなか、60年代に入ると文藝賞を創設した編集長・坂本。

2016年10月24日 . 【書評】『「文藝」戦後文学史』佐久間文子・著／河出書房新社／2400円＋税【評者】平山周吉(雑文家) 創刊以来八十有余年、紆余曲折をへてきた雑誌の歴史が、一人の人生でも見るかのように鮮やかに描かれている。純文学雑誌「文藝」は昭和八年に改造社から創刊された。戦時中に改造社は強制解散させられ、河出書房が十。

口承文芸研究』21号 1998.3) . 前回の刊行から四〇年近い歳月を隔てて、一九九五年に刊行が



開始された岩波講座『日本文学史』全一七巻が一九九七年に完結した。耳にする日本文学研究の衰退傾向に歯止めをかけ、二一世紀に向けての新たな研究の方向を模索するためにも、二〇世紀の終わりに戦後の日本文学研究の総体が集成された。

ここで日本の近代文学史をざっと辿ってみよう。そして、この昭和の十年代に青春期をむかえ、マルクス主義をはじめとした西洋の近代思想の洗礼を受け、戦争体験を経て書き出した作家たち——戦後文学と呼ばれる作家たちは、昭和20年.. 戦後文学の代表的作家の野間宏は、文学(小説)とは人間の「全体」をとらえることができるといった。

1933年、改造社で創刊された「文藝」は、言論統制による改造社解散後、河出書房に引き継がれた。空襲で社屋が焼かれてもなお雑誌の刊行は続き、そして戦後へ——戦後派作家たちが隆盛するなか、60年代に入ると文藝賞を創設した編集長・坂本一亀は戦後派を総括。そこで“戦後”という主題は終焉したかに思えたが、現在まで続く“戦争”の感触を。

2017年8月7日 . これは、90年代後半から今に至るまでの文芸シーンの変遷をたどると共に、これからの来るべき作家について各人が好き勝手に私見を述べるという内容になっていて、バブル崩壊以後の日本文学史をおさらいするのもってこの読み物だと思う。細分化する現代日本文学. 本特集は90年代以後ということで、当然、大江。

戦後、第四共和政(IV<sup>e</sup> République, 1946)、第五共和政(V<sup>e</sup> République, 1958)、五月革命(Révolution de Mai, 1968)と続く政治的混乱を経て、フランスもまた高度消費社会を迎え、思想の空洞化・精神性の枯渇が問われることになる。複雑性と変化のスピードをますます高める現代社会にあって、文学は政治・社会・経済との関わりを無視しては。

2016年12月31日 . まず文体。客観的でなければ、「文藝」の戦後史を書くことはできない。しかし、張り詰めた個人が、そこに立っていなければ、そもそも読む気がしない。佐久間文子の文体は、それを兼ね備えている。著者は手練れの元新聞記者だが、その割には個性が際立っていて、これは本当に珍しい。新聞記者と仕事をすれば、ふつう長いもの。

2016年12月1日 . 佐久間文子『「文藝」戦後文学史』(河出書房新社) . 作家の自宅で顔を合わせたり、通う酒場が共通していたり、「文藝」編集部の人たちとも、いつしか言葉をかわすようになりました。飲みっぷりのいい人たちが多かつ.. 雑誌を売る、という至上命令を課されながら、文学の世界の幅を広げる新しい要素を導入しようと苦闘してきた> .

この『「文藝」戦後文学史』のイベントがあります！なんと季節を変えて開催される東京国際ブックフェアにて。25日(日)13:30~『「文藝」戦後文学史』刊行記念座談会 出演:佐久間文子(著者)、田邊園子(元「文藝」編集部)、阿部晴政(河出書房新社編集本部長) 予約不要。観覧フリー。6:21 AM - 6 Sep 2016. 12 Retweets; 11 Likes; 電脳空間の。

集英社の月刊文芸誌「すばる」2018年2月号作者紹介。阿部公彦(あべ・まさひこ). 英米文学66年神奈川生れ 著書「詩的思考のめざめ」「幼さという戦略」「史上最悪の英語政策 ウソだらけの「4技能」看板」. 佐久間文子(さくま・あやこ). ライター／書評家 64年大阪生れ 著書『「文藝」戦後文学史』.

2016年. イラスト「文藝」戦後文学史 佐久間文子 河出書房新社 表紙挿画. DJ マイカ・ルプテの宅録EXPO. 企画・イラスト 第1回うめだ阪急こけし祭り. インタビュー. WE WORK HERE. 企画 第1回文化屋雑貨点@神田TETOKA. 108名ほど参加者 karl hyde (UNDERWORLD) から中華料理のひかりまで参加. 第1回文化屋雑貨点公式サイト:.

2015年1月1日 . 日本人はなぜ芥川賞を読むか - 1面 富岡幸一郎 日本文学史の転換期で制定された芥川賞・直木賞 菊池寛が芥川賞・直木賞を制定したのは、1935年、昭和10年のことで . 写真提供 文藝春秋. 女性作家の活躍は、実は1980年代からずっと続いてきた。男の作家がほとんどの戦後文学者たちの代表作は、1970年代前半にライフ。

2016年12月3日 . 「文藝」戦後文学史』(佐久間文子・河出書房新社)が面白かった。戦時中に創刊された雑誌『文藝』(河出版)が、戦後二度の倒産を経ても現在に繋がる物語を克明に描いてみせた。雑誌は、まるで人のように、生まれ、育ち、独り立ちして、老いていく。それを滋味としたり、拒むように新味を求める。だから古書の世界でも雑誌の大。

作家や作品、文学現象の上にとどのように現れているか、問題意識をもって考えていく「フェミニズム

文学批評」、などである。同時に近年では、文学研究の対象とされる作家・作品の範囲も広がり、探偵小説等の大衆文学や、児童文学、旧植民地で書かれた文学など、従来の文学史では顧みられることの少なかった文学、さらには映画・アニメーション。

2017年11月28日 . . 位置設定の語り 奨励研究(A)(研究代表者(単独)). 2. 2004/04～2007/03, 1950年代における「サークル活動」の文化史的研究 基盤研究(B)(研究分担者). 3. 2005/04～2007/03, 変容する戦後東アジアの時空間—戦後/冷戦後の文化と社会 基盤研究(A)(研究分担者). 4. ～, 戦後の国語教育 個人研究. 5. ～, 文学史 個人研究.

タイトル, 「文藝」戦後文学史. 著者, 佐久間文子 著. 著者標目, 佐久間, 文子, 1964-. 出版地 (国名コード), JP. 出版地, 東京. 出版社, 河出書房新社. 出版年, 2016. 大きさ, 容量等, 308p ; 20cm. 注記, 文献あり 年譜あり. ISBN, 9784309024974. 価格, 2400円. JP番号, 22795461. トーハンMARC番号, 33501251. 出版年月日等, 2016.9.

下村作次郎. 台湾文学とは. 筆者は、かつて台湾文学が史的に回顧され考察されはじめたのはいつ. ごろからか、そして台湾文学史はいつごろ、誰によって書かれようとし . 台湾文学の範囲およびその対象について、「台湾文学史の範囲並に取上 . . 24拙稿「戦後初期台湾文芸界の概観(一九四五年から四九年) J(『文学で読む台湾』田畑書店、.

中世の日本文学史では、抒情における和歌・連歌の発展を特記すべきでしょう。 . この時期に和歌より自立したといえる連歌は、その文芸性を高める一方、和歌より裾 . . 戦後は農民運動に力. を注ぎ、町議会議員・農地委員会委員長・農協組合長を歴任します。日本民主. 主義文学同盟結成に参加し、町田支部の機関誌「文芸多摩」を創刊をしま.

戦後最も早く活動を始めたグループである。本多による創刊号巻頭論文「芸術 歴史 人間」は、雑誌「近代文学」の基本姿勢ともいべきものである。戦後は小林秀雄研究、宮本百合子研究に取り組み、宮本が若いころに影響を受けた白樺派の研究に進む。昭和33年(1958)からは『物語戦後文学史』に仕事の力点が移された。同書は豊富で的確な.

2016年9月30日 . 文芸誌が文学に果たす役割を考えさせる刊行物が相次いだ。佐久間文子『「文藝」戦後文学史』(河出書房新社)は、80年以上続く「文芸」の歴史をたどる。黒井千次、古井由吉さんら同誌の座談会から「内向の世代」と呼ばれる作家らが育ち、文芸賞は高校生受賞者の堀田あけみさんや「ベッドタイムアイズ」の山田詠美さんなど.

2016年11月30日 . 佐久間文子『「文藝」戦後文学史』河出書房新社・2016年《1933年、改造社で創刊された「文藝」は、言論統制による改造社解散後、河出書房に引き継がれた。空襲で社屋が焼かれてもなお雑誌の刊行は続き、そして戦後へ—戦後派作家たちが隆盛するなか、60年代に入ると文芸賞を創設した編集長・坂本一亀は戦後派を総括。

2016年3月25日 . 日本近代文学史. ヘルニワティ. 且L盈i. 明治の新政治が誕生した元年(1868年)から現在までを近代と一般ではに言われて. いる。なぜなら、1868年という年は、日本にとって大きな転換点に当たる明治維新の ... 房は、日本の近代文学の伝統にはない、超現実的で寓話的手法を用い、異色の戦後作家として注目を集めた.